



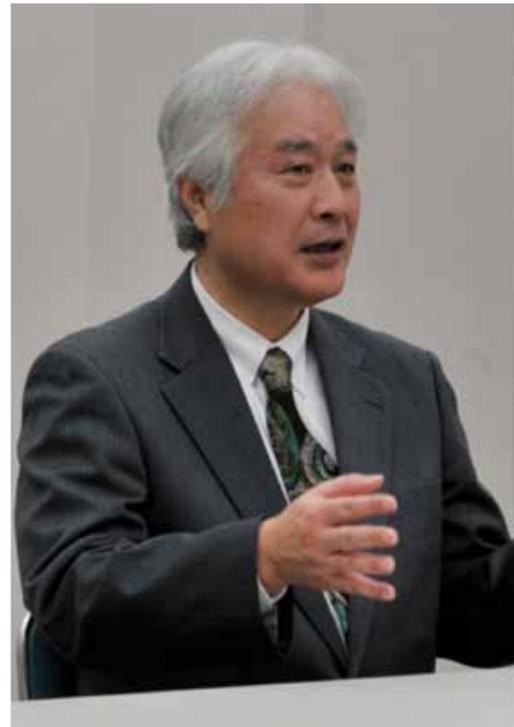
あしきた

おめでとう
2月号



◎もくじ (2014年2月号)

- | | | |
|------------------|----------------------|-----------------------|
| 2 旧白木小跡に氷工場を誘致 | 12 まちのわだい | 19 あしきた 写真フェスタ (お知らせ) |
| 4 平成 26 年成人式 | 15 健康づくり推進プロジェクト | 20 お知らせ |
| 6 熊本県市町村合同特集 | / 芦北町音楽祭 | 22 警察署 / 消防署 |
| 8 芦北町と戦争 | 16 保健センターだより | 23 書道 / 短歌 / 出生・おくやみ |
| 10 三太郎駅伝 湯浦中優勝 | 17 笠山ハイキングツアー (お知らせ) | 24 海老いろ色フェア |
| 11 消防団協力事業所表示証交付 | / ジビエレシピ | / 星野富弘美術館だより |
| / ケオさんカンボジアに帰国 | 18 文化遺産 / チョアチョコア記 | |



株式会社 アクアピア
社長執行役員 湯上 健 氏 (64歳)

— 湯上社長に伺いました。
◎工場新設についての抱負をお願いします。
 私たちの世代はいずれいなくなり
 ます。若い世代の人が、ここで力を発
 揮してくれることを期待しています。
◎白木地区の環境はいかがですか。
 ここが自社で3つ目の工場となり
 ます。近くに山や川があつて、柏原
 市にある本社の環境に似ています。
 ゆったりとした敷地があるので、今
 後どんなことができるか考えていき
 ます。
◎町民に向けて一言お願いします。
 地域の役に立つことをしたいで
 す。私たちも芦北町の住人としての
 意識をもって、地域にとけ込んでい
 けたらと思います。

◎プライベートな質問になりますが趣味はありますか。
 若い頃はアイスホッケーをやつて
 いましたが、18年ほど前から短歌を
 詠んでいます。
◎ぜひ一首お願いします。
 「憧れを記す学び舎 かわむるも
 匠のきざし 町に起こさむ」
 (さまざまな憧れをもって学んだ
 人々の記録・記念が込められたこの
 学び舎が、極まるどころ廃校となつ
 たが、新工場として再出発するとい
 う歌意。「あしきた町」を折句で詠
 んである)



アクアピアで製造している「純水仕込氷」(写真右)と「ピュアアイス」。白木の
 新工場でも生産される製品です。

会社概要

- ①会社名 株式会社アクアピア
- ②本社所在地 大阪府柏原市
- ③代表者 代表取締役 田中綜治
- ④事業種目 パッケージアイスの製造販売
- ⑤資本金 1,000万円
- ⑥従業員数 25人 (平成25年3月現在)
- ⑦売上高 8億4,600万円 (平成25年3月期)
- ⑧設立 昭和5年5月

事業計画概要

- ①事業所名 株式会社アクアピア熊本工場
- ②所在地 芦北町大字白木
- ③用地面積 7,169㎡
- ④事業種目 パッケージアイスの製造販売
- ⑤新設内容 パッケージアイス製造ラインの新設
- ⑥建築面積 約1,060㎡
- ⑦投資金額 5億円
- ⑧新規雇用従業員数 10人
- ⑨操業開始時期 平成26年6月



写真右から藤崎副町長、アクアピアの湯上社長、高知県新産業振興局長

(株)アクアピアと立地協定を締結
 パッケージアイス製造・販売の(株)アクアピア(大阪府柏原市)が、旧白木小跡(現白木地区生涯学習センター)に工場を新設する計画がまとまり、芦北町と1月30日、県庁で立地協定を結びました。調印式には、アクアピアの湯上健社長、高口義幸県新産業振興局長、町からは藤崎正司副町長が出席し、協定に署名しました。
 藤崎副町長は「8年ぶりとなる製造業の企業進出となりました。町民の雇用につながる機会でもあり、町をあげて歓迎します」とあいさつし

ました。町では、廃校となった小学校跡地(現生涯学習センターなど)への企業誘致を進めていて、今回の誘致は第1号となります。
くまモンを使った製品製造も予定
 アクアピアは現在、大阪、神戸の2工場でパッケージアイスを製造し、全国のスーパーやコンビニなどで販売しています。今回の本町への進出で、「売り上げの2割を占める九州での安定供給につなげる。熊本県に立地するので、『くまモン』を使った製品も製造していきたい」と湯上社長は話しました。
10人の新規雇用を計画
 事業計画では、体育館に製氷ラインを設置し、年間55万箱(1箱に1kg×10パック入り)の製造を目指します。事務所を1階に設けるほか、グラウンドに倉庫が新設されます。2月中にも着工し、6月の操業開始を予定しています。
 従業員数はパートタイムを含め10人の計画で、2月中旬ごろからハローワークを通じて募集が予定されています。



平成26年 芦北町成人式

スーツや羽織袴、あてやかな振り袖に身を包んだ新成人が集い1月12日、しろやまスカイドームで成人式が開催されました。今年、成人を迎えたのは平成5年度に生まれた175人です。

式典前には葦北鉄砲隊が祝砲で新成人の門出を祝いました。

式典では、竹崎町長が「本日を契機として思いを新たにし、格段の精進を重ねられるよう希望します。これからの時代はまさしくあなた方の双肩にかかっています」と式辞を述べました。

「20歳の抱負」では立場大地さん（花岡西）、藤崎瑠美さん（田浦町1）、平生貴成さん（平生）が発表しました。続いて尾上健吾さん（大野）が交通安全宣言をし、この日最初に受け付けをした稲葉徹也さん（大野）に新成人を代表して記念品が贈られました。最後に山本実佑さん（道川内東）が「私たちのこれまでの成長を支えてくれた全ての人に感謝し、感謝の心をいつまでも忘れることなく社会の一員として頑張ります」と謝辞を述べました。

厳粛な式典を終えた新成人者はいつまでも名残がつかない様子で、友人との再会を喜び合い記念撮影をしたり、近況を語りあっていたりしていました。

私の新成人としての抱負は、「必ず教員になり熊本に帰ってくる」ということです。今の私は自分のことで精一杯です。ですが、私がこれからの日本を担っていくものとしてできることは、今を精一杯生きること、これだけではないかと考えます。よく学び、よく動き、よく考える。その当たり前のことを精一杯がんばること、そのがんばりこそが、今まで私を支えてくださった人の期待に応える唯一の方法ではないかと思えます。これからの人生、様々な事を経験し、成功も時には挫折をすることもあるでしょう。しかし、そんなときに支えてくれるのはここにいる友人たちであると思います。このような素晴らしい友人に出会えたこと、この町で生まれ、育ったことを感謝します。



立場大地さん

私は、4月から社会人として働くこととなります。成人の日を迎え、また社会人になるにあたって、人の役に立つ人間として成長することを抱負いたします。人の役に立つことは人のあり方でもあると思います。役に立つと相手が幸せになり、その幸せを見ることが自分も幸せになることができます。そして、もっと頑張ろうと努力することのできるのです。私は無事20歳になり大人と呼ばれるところまで成長しました。これを声を大にして両親に伝えたいです。あなたがたのおかげでここまで来ることができました。これからあなたがたの子として、立派な大人に成長していきます。そして、支えられていることだけでなく、これからは支える側の人間として生きていきたいと思えます。



藤崎瑠美さん

私は、現在、森林管理署で働いています。1年目は福島、2年目は新潟に赴任しました。福島では、前年に東日本大震災があり、東京電力の原発事故の影響で放射線量が高い箇所があるため現場に行く際は毎回線量を機械でチェックしながら行っていました。芦北を出てからの2年間は振り返ってみると、芦北の自然や景色、住んでいる人の良さ等を再認識することばかりでした。現在の目標は、芦北に帰省し、ずっとこの町で働いていきたいと思っています。それまでは今の職場で仕事を続け、戻ってきたときに役に立つ人になれるよう知識や技術を身につけていきたいです。成人としての自覚と決意を胸にこれからの人生を力強く歩んでいくことを誓いまして抱負とさせていただきます。



平生貴成さん



謝辞を述べる山本実佑さん



▲交通安全宣言（尾上健吾さん）



▲葦北鉄砲隊と記念撮影



▲記念品を受け取る稲葉徹也さん



▲真剣な表情で来賓の言葉を聞く新成人



▲仲よし4人組 笑顔でパチリ



木村和也さん

Kimura Kazuya

◎ Profile

昭和44年東京都国立市生まれ。平成3年熊本放送(RKK)入社。以後、アナウンサーとして活躍中。番組取材中に事故に遭い、入院時の心の葛藤を記した自身の日記『再起可能』を書籍化。現在は精神的に講演活動を展開し、自身の体験を伝えている。

「周りの支えや言葉を自分の力に」

事故が起こったのは2001年3月、熊本に来て10年目のことでした。番組の取材でパラグライダーを体験中、約5メートルの高さから墜落、第3腰椎を粉碎骨折し脊髄を損傷しました。事故の間は体験したことがないような音や感覚があり、救急車で病院に向かっていくときは不安と恐怖でいっぱいでした。手術後は腰から下の感覚が全くなく、医師から「歩けるようになる可能性は1%あるかないか」と言われ、歩けなくなることを覚悟しました。しかし、医師の「諦めないでください。歩けるようになる可能性は0ではない。1%を大きくするのも小さくするのもあなた次第です」という言葉のおかげで、1%の可能性を信じて諦めずに向き合おうと決意し

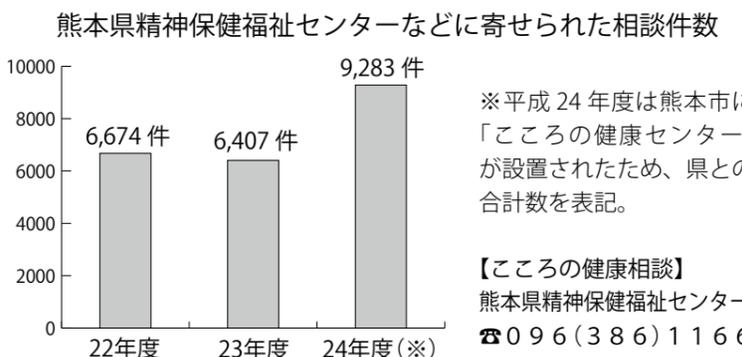
ました。この言葉が、リハビリを頑張るための精神的な土台をつくってくれたのだと思います。しかし、現実は一人でトイレに行くことも寝返りをうつこともできず、一晩に30回もナースコールを押すこともありました。そんな自分が情けなくなり、「痛い」「つらい」という言葉しか出ず、心のバランスが崩れていきました。そのころの記憶はあまりありませんが、見舞いに来てくれた友人に「こんな両足なら事故で無くなれば良かった」とまで言ったそうです。そんなとき、父から電話で「痛い、つらいと人前で言うな。周りの人間も苦しむし、つらいんだ」と怒鳴られ、つらいのは自分だけではないと気付かされ、も

相手の言葉を信じるのが大事

う二度と弱音を吐かないと誓いました。優しい言葉をかけるだけではなく、本気で怒ってくれたことは、そこに強い絆があったからこそなのかもしれません。家族だけでなく、毎日多くの友人も見舞いに来て励ましてくれました。事故に遭うまで、「頑張れ」という言葉を頑張っている人に言うのはおかしいと思い、使うのを避けていました。しかし、友人たちは「頑張れ」の言葉と共に、「神様は乗り越えられない試練を人には与えない」という言葉をかけてくれ、うれしく思いました。自分が言われる立場になつて初めて、気持ちがこもった言葉は相手に伝わるのだと気付かされました。心のバランスが不安定なときほど、人を信頼できなくなってしまうがちです。しかし、どんなことでも話し合うことで不安が解消され、信頼関係をつくることができました。大切なことは相手を信じ、気持ちを込めて伝えることです。

「事故を受けて失ったものは何一つない」今はそれを確信しています。体の機能の一部は失いましたが、逆に多くのことを得ました。医師の言葉、父の厳しさの内に優しさ、友人からの励まし。1%の奇跡を起こすことができたのは、周りの支えや言葉を自分の力にできたからだと思います。私は熊本が大好きです。これからも番組や講演などを通して、自分の体験をできる限り伝えていきたいと思っています。それが私なりの恩返しであり、生きがいなのです。

木村さんはインタビューの中で「相手を信じるのが大事」だと話しました。私たちは多くの人とのつながりの中で生きています。そして、人と人が信じ合うことでそこに絆が生まれ、さまざまな場面で大きな支えとなってくれるはず。この特集がつながりを見つめ直し、新たな絆を生むきっかけになることを願っています。



熊本県市町村広報担当者による合同特集

信じることで生まれる絆

あなたは一人で悩みを抱えていませんか？大切な人がつらい思いをして苦しんでいませんか？つらいときや、環境の変化があったとき、心のバランスを失ってしまうことも少なくありません。そんなときこそ、大切なものがあるのではないのでしょうか。

崩れやすい心のバランス
県の精神保健福祉センターには、「心の健康」や「うつ病」に関する相談が多く寄せられています。「うつ病」は、仕事や環境の変化など、生活上のストレスが原因で引き起こされます。うつ病などの「心の病」は決して人ごとではありません。何かのほずみであなたにも、あなたの大切な人にもかかりうる病なのです。また、若者の中には他者との交流ができず、ひきこもり状態になる人もいます。内閣府の調査(平成22年)によると、全国には約69万6千人のひきこもりの人がいるとされており、県では現在約9千人の若者が、その状態だとされています。

大切なのは「つながり」
心のバランスが失われそうなときに大切なもの、その一つが人との「つながり」です。つながりがあることで、あなたの大切な人が悩んでいるとき「助けて」という心のサインに気付き、声をかけて、話を聴いたり、寄り添ってあげたりすることが出来ます。「あれ、いつもと違うな」「今日は元気がないな」、その気付きがあなたやあなたの大切な人の支えになります。あなたは悩んでいる人の心のサインを見落としていませんか。悩んでいる人はもう一度周りを見渡してみましよう。つながりは、私たちの身近なところからきつとあるはず。う二度と弱音を吐かないと誓いました。優しい言葉をかけるだけではなく、本気で怒ってくれたことは、そこに強い絆があったからこそなのかもしれません。家族だけでなく、毎日多くの友人も見舞いに来て励ましてくれました。事故に遭うまで、「頑張れ」という言葉を頑張っている人に言うのはおかしいと思い、使うのを避けていました。しかし、友人たちは「頑張れ」の言葉と共に、「神様は乗り越えられない試練を人には与えない」という言葉をかけてくれ、うれしく思いました。自分が言われる立場になつて初めて、気持ちがこもった言葉は相手に伝わるのだと気付かされました。心のバランスが不安定なときほど、人を信頼できなくなってしまうがちです。しかし、どんなことでも話し合うことで不安が解消され、信頼関係をつくることができました。大切なことは相手を信じ、気持ちを込めて伝えることです。

「心の健康」には人との絆が大切です

熊本県精神保健福祉センターは、現在、自殺とひきこもりの対策を強化しています。悩んでいる人に気付き、声をかけ見守る「ゲートキーパー」の養成も行っています。ひきこもり、うつなどの症状の多くはサインを発していますが、周囲でこれに気付く人が少なく、本人も支えを求めにくいのが現状です。家族の理解や同じ境遇の仲間、安心して話せる人との出会いなど、「心の健康」には人との絆が大切です。どこかへ相談し、話を聞いてもらおうことで、次の一歩へ踏み出せるのです。

熊本県精神保健福祉センター
山口喜久雄 所長



機銃掃射を受ける船舶（現計石公民館付近）



機銃掃射を受ける七瀬橋付近（佐敷川）



機銃掃射を受ける女島神社



爆弾を投下され黒煙を上げる白岩鉄橋



機銃掃射による水しづき（計石）



銃撃される芦北女学校（現社会教育センター付近）



東海電極田浦工場を急襲

米軍機搭載のカメラ映像が物語る

芦北町と戦争

第二次世界大戦末期の昭和20年（1945）、日本全土が米軍機による空襲を受け、町内でも機銃掃射や爆弾投下の記録が残っています。このときの米軍機搭載カメラの映像を、大分県宇佐市の市民団体「豊の国宇佐市塾」が入手し、昨年12月、報道機関などに公開されました。公開された映像の静止画像の一部を掲載します。（画像提供：豊の国宇佐市塾）



米軍機が戦果確認のために搭載されていた実物のガンカメラとカートリッジ

町内で空襲を経験した、または、空襲の様子をよく知っているという人がおられましたらお知らせください。
＊連絡先

総務課秘書広報係

☎（82）2511（内線212）

「昭和20年になると米軍機による本土爆撃はますます激化し、田浦工場も3月29日、芦北地方に侵入したグラマンなどの小型機により銃爆撃を受けました。」

米軍機は宮浦方面の山手から急降下し、田浦工場へ機銃掃射と爆弾を投下し、海上へ出て旋回するコースをとりました。この日の爆撃では犠牲者を1名出し、数名の負傷者もあったようで、工場内には火災が発生したり煙突に大きな穴があいたりしました。」

この文章は田浦町誌（昭和63年発行）に掲載されたものを抜粋したものです。東海電極田浦工場（現東海カーボン田ノ浦工場）は7月22日と27日にも攻撃を受けていて、このときの空爆の様子が映像で確認できま

映像にはこの他にも、佐敷中心部や計石、女島、白岩鉄橋などへの空襲の様子が記録されていました。芦北町誌（昭和52年発行）にはこのように記されています。

「8月7日、小型機16機来襲し、市外白岩、花岡西および計石に爆弾（50キロ）28個投下の上、機銃掃射をなし、即死2名、重軽傷数名、家屋大破数戸、焼失民家1戸、工場2棟、馬匹即死1頭。8月11日、中型p38、約20機来襲し、250キロ爆弾80数個投下、鹿兒島本線佐敷川鉄橋を中間より爆破倒壊し、市内外に機銃掃射を受く。被害地域は町内、花岡東、白岩、道川内西、花岡西および計石などにして、家屋の焼失7戸、（芦北地方事務所・佐敷変電所を含む）、倒壊10数戸、小・中破10戸におよびたるも人畜に被害なし。」

豊の国宇佐市塾がアメリカ国立公文書館から入手した米軍機の映像は、全体で8時間にも及びますが、今回公開されたものは、このうちの約4分間です。調査に協力した熊本戦争遺跡研究会の高谷和生理事によると、映像にキャプション（説明書き）はなく、地形や建造物などに特徴があり、場所がはっきり特定できる部分を切り取って公開したそうです。今後、映像の分析が進めば、新たな発見もあるかもしれません。高谷理事は「カラーの映像で第1級の戦争資料です。この映像の先にあるのは人の命や生活であり、非常に衝撃的でもあります」と話しました。この映像は、宇佐市平和資料館で4月以降一般公開されるといっています。

空襲体験を語る



寺本テルコさん（田浦町2）

市川照子さん（田浦1）（写真左）

寺本さんと市川さんは、当時の東海電極に戦時動員され、事務員として働いていました。7月に空襲されたその日、寺本さんは、体調不良のため早めに帰宅したところ、山の上から米軍機が急行下していったのが見えました。その後、どのようにして家にたどり着いたかわからないほど、慌てて逃げ帰ったそうです。

市川さんは、事務所で仕事をしていたところ、バーンという爆発音が聞こえました。すぐに事務所近くの防空壕に避難し、震えながら空襲が終わるまで耐えていたそうです。



本田禎宏さん（向町）

空襲警報が鳴り、自宅の防空壕に入っていた本田さんは、大きな爆発音に驚き、外に出てみると爆弾が明専寺を直撃し砂埃が家の前まで飛んできていました。終戦間際はグラマンやB29が頻りに飛んで来て、逃げるだけしかできなかったそうです。

第64回熊日三太郎駅伝大会 湯浦中が8年ぶりに優勝



1一斉にスタートする選手たち 2男子に混じり3区のタスキを受け取る本郷さん 3中学の部トップでラストスパートする小崎くん 4優勝した湯浦中の皆さん（写真：保護者提供）



県内で最も古い歴史をもつ第64回熊日三太郎駅伝大会が1月12日、水俣市役所をスタート、地域活性化センターをゴールとする40・9kmで行われました。水俣市と葦北郡内から一般7、高校2、中学8の計17チームが出場し、険しい三太郎路を駆け抜きました。

選手たちは、沿道の声援を受けながら、全力を尽くしてタスキをつなぎました。一般の部では、若手選手が台頭する水俣市チームが大会新記録で優勝し、4連覇しました。葦北町チームは2区間で区間賞を獲得するなど健闘しましたが及びませんでした。

中学の部では、湯浦中が接戦を制し、8年ぶりに優勝を果たしました。湯浦中の選手たちは、優勝を経験できなかった卒業生たちから寄贈されたグローブを着用して大会に臨んでいて、先輩からの想いを受けついで優勝にこぎ着けました。アンカーとして優勝のゴールテープを切った小崎智仁くん（湯浦中1年）は、「優勝できてよかった」と話してくれました。

女子中学生、男子と競り合う

中学の部で、3区を女子選手の本郷未来さん（田浦中2年）が務めました。中学の部に設定された女子区

【中学】

1位	湯浦中	2時間 26分 6秒
2位	津奈木中	2時間 26分 27秒
3位	佐敷中	2時間 27分 34秒
6位	田浦中	2時間 35分 40秒

〈区間賞〉

【一般】 3区 荒川 国博（葦北B）
5区 平生 健太（葦北A）

【高校】 1区 林 幹太（水俣高・古石南区）

【中学】 3区 國武 響（湯浦中）
4区 村田 海晟（佐敷中）
5区 藪下 晶大（湯浦中）

【一般】

◇総合（A、Bチームの合計）

1位	水俣市	4時間 39分 55秒 =大会新
2位	葦北町	4時間 51分 52秒
3位	津奈木町	5時間 8分 3秒

◇チーム別

1位	水俣B	2時間 19分 49秒
2位	水俣A	2時間 20分 6秒
3位	葦北A	2時間 22分 21秒
4位	葦北B	2時間 29分 31秒

【高校】

1位	水俣高校	2時間 20分 39秒
2位	葦北高校	2時間 30分 52秒

消防団協力事業所 葦北町第1号に佐藤産業

建設業の㈱佐藤産業が消防団協力事業所に認定され、1月15日、葦北町役場で竹崎町長から表示証が交付されました。佐藤一夫代表取締役社長は「地域の安全・安心に少しでも役に立ちたい」と話していました。町では昨年11月からこの制度を導入していて、今回の交付が葦北町の協力事業所第1号となりました。

「消防団協力事業所表示制度」とは、事業所の消防団活動への協力が社会貢献として認められると同時に、事業所の協力を通じて地域防災体制がより一層充実されることを目的とした制度です。



表示証を竹崎町長から受け取る佐藤産業の佐藤社長

ケオ・サラエンさんカンボジアに帰国

昨年の9月から1月27日まで葦北町で研修を受けていたケオ・サラエンさんが無事に学校教育と音楽の研修を終え、1月29日に帰国しました。

こんにちは。カンボジアから来たケオ・サラエンです。湯浦小で昨年9月から5カ月間研修を受けました。葦北町は、きれいな海や山に囲まれた素晴らしい環境の中に、たくさんの方が住んでいます。フレンドリーな葦北の人たちは、とても親切にしてくださいました。

私にとって5カ月間という期間は



生まれて初めて見る雪に大喜びのケオさん（大関山）

あまりにも短い時間でしたが、とても大切な時間にもなりました。湯浦小での研修は、4年生のクラスを中心に、音楽、体育などの授業のほか、教育システムを学ぶことができました。ピアノも両手で弾くことができました。この研修で、皆さんの経験と知識を得ることができました。カンボジアに帰国後はこの経験を生かして、私が勤務するカンボジアの学校はもちろん、地域や国の発展のために尽くしたいと思います。

葦北町は、カンボジアに対して深い関心を持っていて、町民の皆さんの善意により、たくさんの学校を建ててくれました。

私は葦北町や湯浦小、そして葦北の皆さんに本当に感謝しています。この素晴らしい経験をさせてくださったことを決して忘れません。



消防団活動への協力が
社会貢献として認められます

協力事業所として認定された事業所には、町から表示証を交付し、町のホームページなどで公表します。事業所は表示証マークをホームページや印刷物などに使用することができます。詳しい認定基準などはお問い合わせください。

たくさんの方の事業所からの申し込みをお待ちしています。

*問い合わせ先
総務課 防災交通係
☎（82）2511（内線218）



両手でのピアノ演奏を披露するケオさん

保育園児が論語を暗唱

大野保育所で1月28日、生活発表会があり園児たちが日頃の練習の成果を地域の人たちに発表しました。この中で、年長の園児たちは、論語を発表し、「子曰はく故きを温ねて新しきを知る以て師と為るべし」「子曰はく義をみてせざるは勇無きなり」など、すらすらと暗唱し、大人たちを感心させていました。児童の発表に混じり、地域の人たちもダンスやハーモニカ演奏などを披露し地域と園児とのきずなが深まった様子でした。



論語を暗唱する園児

新春「銀ダチ」コンサート

田浦漁協の加工施設で1月11日、新春「銀ダチ」クラシックコンサートがありました。田浦漁協に県の漁業研修制度でタチウオ漁の研修に来ている橘俊之さんがオペラ「トゥーランドット」などの歌を独唱し、訪れた観客30人は施設内に響く歌声に酔いしれました。橘さんは岩手県出身で、東京で銀行などに勤務していましたが、夢だった漁師になることを決め昨年10月からタチウオ漁を学んでいます。3月までの研修後は町内に定住し、漁師としての生活をスタートさせるそうです。



オペラの歌などを独唱する橘さん



にぎわいを見せる朝市初売り

芦北漁協で朝市初売り

1月26日、まだ空に暗さが残る午前6時45分。芦北漁協で朝市の初売りが開催されました。魚の競り売り、鯛の味噌汁やタチウオ刺身の振る舞い、鮮魚が当たる抽選会などが行われ、約300人の来場者でにぎわいました。新鮮な魚が市価よりも安く売られていて、早朝の冷え込みの中、会場は寒さを感じさせないくらいの熱気に包まれていました。



大にぎわいの会場で特産品を売り込む職員

東京で芦北町特産品を売り込み

東京国際フォーラムで1月11日、12日、全国の町村から物産やご当地グルメが集まる「町イチ！村イチ2014」が行われ、芦北町からも出展して特産品を売り込みました。入場者は2日間で5万人を超える大にぎわいで、JAあしきたのデコポンやサラマドレッシングなどは飛ぶように売れていき、完売となった商品がたくさんありました。御立岬の温泉塩も多くの人にアピールできる機会となりました。

大河内紙の原料 楮を植樹

大岩地区で作られている「大河内紙」の原料となる楮の植樹を1月26日に大河内紙保存会が実施しました。現在、地区内には自生する楮が少なく、近隣の地区や市町村から調達しており、大変な労力を要しています。このため、地元で原料が調達できるように「楮の木・1世帯1本運動」として地区内の遊休農地と各家庭に250本の楮を植樹しました。植樹には地元住民や芦北高生徒、大岩地区と交流がある熊本市秋津町住民など約50人が参加しました。



楮を植える参加者。3～5年後には和紙の原料として利用できます

湯浦小カンボジア募金を贈呈

湯浦小の5、6年生6人と平生孝臣校長が1月15日、芦北町役場を訪れ、芦北町国際交流協会会長の竹崎町長に募金を贈呈しました。湯浦小では、授業の一環で水稲やさつまいもを育てていて、同小で研修中のケオさんも収穫に参加。同校ではケオさんの母国に学校を建てるために役立ててほしいと販売益金を同協会に贈ることを決めました。カンボジアに学校を作る募金の1月末現在の募金総額は433万4,486円となりました。



竹崎町長に募金を贈呈した湯浦小の児童とケオさん



劇団員と一緒に出演する田浦小4年生の児童

田浦小で一流の演劇を体験

一流の文化芸術団体が小中学校への巡回公演を行う、文化庁の「次代を担う子どもの文化芸術体験事業」により、田浦小で1月31日、「劇団らくりん座」の公演が行われました。上演された演劇は「おこんじょうり」で、子ギツネのおこんとイタコの婆さまの心温まるストーリーです。田浦小4年の児童たちもキツネや犬の役で出演し、一流の劇団の芝居を身近に感じる事ができたようです。



マッサージ気持ちよさそうですね

佐敷小で恒例のチャリティバザー

佐敷小で1月24日、恒例のリサイクルチャリティバザーが行われました。クラスごとに児童たちがリサイクル品の販売、マッサージや絵本の読み聞かせなど、駆けつけた保護者や地域住民らに工夫をこらした「おもてなし」をしました。児童に肩をマッサージしてもらった人が募金に協力すると「ありがとうございました」と大きな声でお礼を言っていました。益金は、カンボジアに学校を作るための資金として芦北町国際交流協会に寄贈されます。



華やかなひな人形がたくさん展示してあります

柵屋で「ひなまつり」開催中

桃の節句を前に、薩摩街道佐敷宿交流館「柵屋」にひな人形が展示されました。大小のひな段13基がギャラリー館に飾られ、訪れた人の目を楽しませています。3月2日(日)10時から、「交流館柵屋のひなまつり」が開催され、もちつきやバザー、甘酒の振る舞いなどがあります。

展示は3月8日(土)までで、期間中の土日はカフェ柵屋も営業(午前10時30分～午後2時)しています。

立志式で42.195キ〇絆つなげる

佐敷中と大野中の合同立志式が2月1日、地域間交流スポーツグラウンドで行われました。立志式では両校の2年生合計69人が2組に分かれ、42.195キロをリレー形式でタスキをつなぎました。グラウンドの周回コース92周を半周(231m)交代で1人2～9回走り、2組ともフルマラソン女子の世界記録を破り、2時間6分台でゴールしました。大野中は4月に佐敷中と統合されることから、両校の2年生は修学旅行なども合同で行っています。



感動のゴール。両校生徒の絆も深まりました

「健康づくり」は「まちづくり」 芦北町健康づくり推進プロジェクトが始動

町民や地域団体、医療関係者などが相互に連携し、町民の健康増進を図る「芦北町健康づくり推進プロジェクト部会会議」が1月28日、きずなの里で行われました。第1回の会議には町内の各種団体や医師、芦北高校生など約50人が参加し、健康づくりのための課題を整理しました。



▲町内の多様な職種・世代が集まりました

会議では、芦北町健康づくり推進協議会会長の藤崎正司副町長が「芦北町の健康づくりの最終目標に生涯現役・健康寿命の延伸を掲げ、健康づくりの推進を検討することとしました」とあいさつ。芦北町の現状報告の後、九州看護福祉大学の福本久美子教授が健康に関する考え方や健康な地域づくりについて講話しました。



▲高校生も健康について意見を出しました

その後、6つのグループに分かれて「どのような生活ができれば健康だと思うか」というテーマで意見を出し合いました。各グループでは「美味しく食べ物食べられる」「元気に楽しく生活できる」など、たくさんの意見が出ていました。

尾崎吉秀さん(田浦1) T-1グランプリ九州・沖縄大会でグランプリ



漬物の日本一を決定する大会「第4回T-1グランプリ」の九州・沖縄ブロック大会が1月12日、福岡県筑紫野市であり、尾崎吉秀さん(田浦1)が個人の部グランプリを受賞しました。

20年ほど前から試行錯誤を繰り返して、最近ようやく完成したという「生姜のべっこう漬け」を出品。時間をかけてこだわって作った点が審査員から評価されました。

尾崎さんは「これまで何度も漬物作りを辞めようと思ったが、諦めずやってきたことが認められてうれしい」と感想を話してくれました。尾崎さんは2月16日に東京で開かれる全国決勝大会に出場します。

県広報コンクールで広報あしきたが入賞



第57回熊本県広報コンクールで、「広報あしきた」が広報紙の部で佳作に入賞しました。このコンクールは市町村の広報活動の活性化と広報紙編集技術の向上を目的として行われており、連続した3カ月分の広報紙が審査の対象となります。

今後も、町民の皆さんの役に立つ広報紙となるよう、内容の充実と見やすい紙面づくりに努めていきます。

息の合った演奏と演技で観客を魅了

1月26日、第10回芦北町音楽祭をしろやますカイドームで開催されました。オープニングを芦北町吹奏楽団が務め、専修大学玉名高等学校や八代市立第一中学校など全4団体がコンサートやマーチングを披露しました。また、アトラクションとして大津太鼓清流会打頭・高見大志さんが

の和太鼓演奏もあり、力強い太鼓のリズムに約450人の観客は圧倒されていました。フィナーレでは、出演者全員によるAKB48の「恋するフォーチュンクッキー」の演奏があり、観客は軽快なリズムに合わせて拍手をしたり、体を揺らしたりしながら音楽祭を楽しんでいました。



▲FIRE STATEのマーチング



▲迫力ある高見大志さんの演舞



▲出演者全員によるフィナーレ

食育教室を開催しました

1月25日に、保健センターで小中学生食育教室を開催しました。最初にガスを使ったの炊飯体験や、いりこだしや昆布だしなど5種類のだしの味の違いについて学び、その後、おにぎりとお汁を作りました。慣れない調理器具に悪戦苦闘する子どももいましたが、一生懸命取り組み、予定よりも早く出来上がりました。試食では、自分で握ったおにぎりやみそ汁をおいしそうに食べていました。

食事の後は、生活習慣病についての講話があり、「生活習慣病にならないために、好き嫌いをなく食べて、運動し、しっかりと眠りましょう」という栄養士の話真剣な表情で聞いていました。



食育教室参加者募集
 ◆期 日 2月22日(土)
 ◆時 間 午前10時～正午
 ◆場 所 塩むすび館(御立岬)
 ◆内 容 御立岬温泉塩作り体験
 ◆対象者 小中学生(先着20人)
 ◆申込期限 2月19日(水)

健康づくり出前講座を行ってまいります!

住民の皆さんの健康づくりをお手伝いするために、各地区で健康づくり出前講座を行っています。お気軽にご参加ください。佐敷地区のみ申し込みが必要です。



今後の開催予定

- 【大野地区】**
 ◆期 日 2月26日(水)
 ◆時 間 午後2時～4時
 ◆内 容 大野地区の健康の話
 糖尿病の話
 糖尿病予防食の試食など
- 【佐敷地区】**
 ◆期 日 3月18日(火)
 ◆時 間 午前9時30分～11時30分
 ◆内 容 佐敷地区の健康の話
 肩こり、腰痛改善体操
 ながら運動のすすめ
 高血圧予防食の試食など
 ◆定員 20人(先着順・要申込)
- 【田浦地区】**
 ◆期 日 3月19日(水)
 ◆時 間 午後2時～4時
 ◆内 容 田浦地区の健康の話
 糖尿病の話
 糖尿病予防食の試食など

笠山ハイキングツアーに参加しませんか



田浦にある「笠山(別名牧山)」は細川藩の馬牧場があった歴史ある山です。頂上からは雲仙、天草、鹿児島県の長島までを一望することができます。熊本百名山にも選ばれています。

- ▼日時 3月21日(金)春分の日
午前8時20分集合
- ▼集合場所 藤崎家住宅「赤松館」コース
- ▼「アーマルコース」
横居木公民館～笠山頂上
※頂上まで約1時間30分
- ▼【ショートコース】
登山口への林道入り口から笠山頂上
※頂上まで約45分
- ▼定員 40人
- ▼参加費 無料
- ▼申込方法 ①名前②性別③年齢④住所⑤電話番号⑥希望コースを記入し、FAXでお申込みください。
- ▼申込締切 3月10日(月)
※定員になり次第締め切ります
- ▼その他
・歩きやすい靴、服装でご参加ください。
・雨天決行です。(内容を変更することがあります)
- *申込・問い合わせ先
NPO法人 赤松館保存会
☎(87)2866(FAX兼用)

ジビエレシピ④

しし肉の塩麴焼き

今月はしし肉の塩麴焼きです。以前紹介した味噌焼きとほぼ同じ作り方ですが、塩麴焼きの方が調味料が少なく簡単に調理できます。また、塩麴の持つ酵素の働きで肉が柔らかくなります。



- 材料(4人分)**
 イノシシ肉 300g
 塩麴 100g
 サラダ油 小さじ2
 タマネギ 1/2個
 葉物野菜(レタスなど) 適量
- ※塩麴の種類により塩分が違うので、量を調整してください。

1人分
 エネルギー 189kcal
 タンパク質 9.8g、脂質 12.5g
 塩分 2g、カルシウム 12mg

- 作り方**
- ①イノシシ肉は柔らかい部分を使い、好みの厚さに切る
 - ②肉を容器に並べ塩麴をまんべんなくすり込む
 - ③ラップをして冷蔵庫に入れ、3～4時間漬け込む(タッパに入れてもよい)
 - ④冷蔵庫から取り出し、フライパンに薄く油をひき、焦げないように弱火で焼く。蓋をして焼くとふっくら焼ける
 - ⑤タマネギは薄くスライスして巻いて食べてもよい。葉物野菜で巻いてもよい。

4回にわたって掲載したジビエレシピも今回で最後になりました。これまでに紹介した料理以外にも家庭や地域に伝わるイノシシやシカの肉を使ったアイデア料理があります。料理が得意な人に聞いたり、自分で工夫したりしてジビエ料理に親しんでみてください。

すくすく育っています

1歳6カ月児健診(1月24日実施)を受けた人を掲載しています。



※「すくすく育っています」のコーナーは3月の健診(4月号掲載)で終了します。5月号からは、3歳までの子どもの写真を募集し掲載します。申し込み方法などは、「3月号」でお知らせします。

芦北に残る文化遺産

33 橋本橋

芦北町指定有形文化財
平成11年8月31日指定

今回紹介するのは、橋本橋です。この橋は、湯浦の橋本地区にある長さ4・9m、幅1・8mの小さな眼鏡橋で、田んぼと住宅地に囲まれた橋本川に架かっているため、地元の人でもなかなか気づきません。

しかし、橋の両端にある落下防止の石の中央に、橋を架けるにあたって尽力した人々の名前と建設年月が次のように刻まれており、貴重な歴史資料といえます。

「明治廿一年二月 元橋本中 惣代吉田五治郎、周旋人橋本文蔵、全金平、全沢次、全初次 水俣石工 小山惣一」
(※全二回、橋本姓)

明治21年(1888)2月は、今から126年前のことになります。完成が2月なのは、秋の稲刈り後に工事に取っかかり、春の田起こし前に完成させる必要があったからでしょう。元橋本中(中は仲間内の意味)とは橋本地区の元住民の意味と考えられ、その代表の吉田五治郎が地区住民の橋本文蔵ら周旋人(世話人)と共に、水俣から石工を呼んで造ったと推測できます。この中に橋本地区の皆さんのご先

祖様の名前はありませんか。

石材をよく見ると、ピンク色の凝灰岩が輪石(円形になっている部分)などに使われています。凝灰岩は、眼鏡橋を建設するのに必要な強度、加工し易さの両方で適している石とされています。熊本県には全国でも有数の355基の眼鏡橋が現存しています。その理由の一つとして阿蘇山の溶岩が固まってできた溶結凝灰岩が豊富にあったことが挙げられます。

町内には、指定文化財となっている眼鏡橋だけで8基あります。重機やコンクリートもない時代に苦勞して架けられた橋からは、当時の人々の思いを感じることができるともいえます。



橋本川に架かる橋本橋

*問い合わせ先
生涯学習課 文化振興係
☎(87) 1171 (内線145)

景さんの 芦北チョアチョア記

(第21回)

芦北町国際交流員
李允景(イ・ユンギョン)

韓国で旧暦1月15日(今年2月14日)は「正月(チョンウォル)テボルム」(小正月)という日で、新年最初の満月が見られます。農耕社会だった韓国では、昔から旧正月からテボルムまでの2週間を休日として過ごし、テボルムを過ぎると再び農作業を始めてきました。そして、テボルムの日は、農繁期に向け準備をする一方で、1年間の健康を願った食事をしたり、伝統的な遊びを行ったりします。

テボルムを代表する食べ物は、五穀米(オゴツパ)と9種類のナムルです。穀物が豊作になることを願う意味を込めて五穀米を食べます。また、テボルムの時期は徐々に暖かい空気が入り込み、春を迎える準備をする頃で、冬の保存食品として作っておいたナムルはとっておく必要がなくなるため、テボルムの日に調理して食べたそうです。

また、「プロム」というものも食べます。もともとは「腫れ物

できもの」という意味ですが、今はテボルムに食べるピーナッツ、くるみ、落花生などの固い木の実類をプロムといいます。プロムを食べると、腫れ物やできものができないうちから伝わってきました。実際に固い木の実類は肌が良いといわれています。

その他、「チユイブルノリ」という火を使った伝統的な遊びもやります。ただの遊びではなく、悪い気運を追い払う意味と、畑の草を焼くことで肥料を作ったり、害虫を防いだりするという意味があります。

毎年この時期になると、市場ではナムルやプロムが並び、各地でテボルムのイベントが行われるなど、テボルムの風習が受け継がれています。私もテボルムの日は、お月様に願いこともしましょうかね。今年も楽しいことがたくさんありますように！



▲市場に並ぶプロム(木の実)

あしきた写真フェスタ 2014



地域社会を見つめ直し
写真を通じた新たな視点から
みんなで情報発信するイベントです

プロ写真家や写真専門学校
講師による写真教室
(家族/一般向け)

ゲストのほか
九州在住の
ハイアマチュアによる
写真展

期日 2月22日(土)・23日(日)

場所 女島活力推進センター
ゆめもやい

ゲスト 今岡昌子(写真家)
阿部正容(九州ビジュアルアーツ講師)

program プログラム

2月22日(土)

13:00 写真教室/写真撮影会(家族・一般)
16:00 撮影した写真をプリント

2月23日(日)

10:00 開会式
10:20 ワークショップ
(オリジナルアルバムづくりなど)
13:00 ゲストによる講演会
14:40 写真展ギャラリートーク
15:30 ゲストによる
公開ポートフォリオレビュー
16:30 閉会

写真教室・ 写真撮影会参加者募集!

写真の面白さを体感、そして発見!
親から子どもへ、子どもから親へ。心に響くアルバムをプレゼントしてみませんか。写真家や写真専門学校講師がナビゲートします。

※22日の写真教室・写真撮影会、23日のワークショップは事前の申し込みが必要です。

▶締切日:2月19日(水)
※写真教室・撮影会にご自分のカメラをお持ちください。カメラの貸出しもできます。(4GB以上のSDメモリーカードをお持ちください)

写真教室・撮影会について

○家族向け 初心者向けの写真教室のあとは、実際に写真を撮影します。撮影した写真はすぐにプリントアウトし、翌日のワークショップで素敵なオリジナルアルバムを作ります。

○一般向け 撮影した写真はすぐにプリントアウトし、翌日のワークショップで作品をつくります。

(22日のみの参加もできます)

*申込・問い合わせ先
企画財政課 まちづくり推進係
☎(82) 2511 (内線252)

村枝賢一先生による まんが教室など

参加者募集

■村枝賢一の世界をめぐる 渚ツアー

日時:3月16日(日)午前9時~
集合場所:佐敷駅
参加費:2,500円(昼食、保険料含む)

■村枝賢一 里帰り原画展

期間:3月14日(金)~4月3日(木)
場所:佐敷宿交流館榎屋

*申込・問い合わせ先
佐敷宿交流館榎屋 ☎(61) 3770

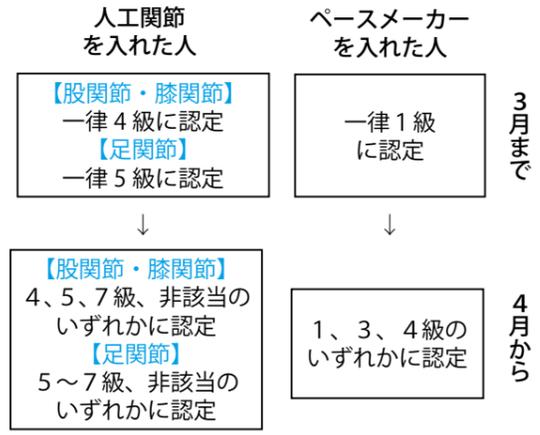
芦北町出身・在住の漫画家村枝賢一さんの
顕彰イベントが開催されます。

■村枝賢一先生&森真理先生による まんが教室 in 榎屋

日時:3月15日(土)
午後1時30分~
場所:佐敷宿交流館榎屋

身体障害者手帳の認定基準が変わります

4月から次の通り身体障害者手帳の認定基準が変わります。



※3月31日までに作成された診断書・意見書により6月30日までに申請すれば、3月までの基準で認定されます。

*問い合わせ先
福祉課 障害者福祉係
☎(82)2511(内線153)

食品衛生責任者養成講習会

▼日時 3月6日(木) 午前9時～午後4時30分
▼場所 水俣市公民館 第2研修室

▼受講料 5,000円(食品衛生協会・学生は4,000円)

▼申込期限 2月25日(火)

※食品営業者は食品衛生法の規定により食品衛生責任者を設置することが義務付けられています。
*申込・問い合わせ先
水俣市北地区食品衛生協会
☎(63)3891(水俣保健所内)

熊本県装飾古墳 春の一斉公開

熊本県内9カ所の装飾古墳の内部を公開します。古墳内部は、実はいつでも見られるわけではないのですが、この一斉公開日は専門職員の解説を聞きながら見学できます。

- ▼公開日時・会場
 - 3月21日(金) 午前10時～午後4時
 - 【山鹿市】チブサン古墳、横山古墳
 - 【和水町】塚坊主古墳
 - 【玉名市】永安寺東古墳、大坊古墳
 - 【錦町】田川内1号墳
 - 3月22日(土) 午前10時～午後4時
 - 【熊本市】石之室古墳
 - 【宇城市】宇賀岳古墳
 - 【人吉市】大村横穴群
- ▼入場料 無料
- *問い合わせ先
県立装飾古墳館
☎0968(36)2151

公衆浴場無料入浴券の交付をまだ受けていない人へ

平成25年度の公衆浴場無料入浴券の交付を希望する人で、まだ申請手続きを行っていない人は、申請手続きを行ってください。

- ▼対象者 本町に住民票があり居住している人のうち、次のいずれかに該当する人
 - 70歳以上の入
 - 身体障害者手帳、療育手帳、精神保健福祉手帳のいずれかを持っている人
 - 身体障害者手帳1種1～3級、療育手帳A1、A2の人を介護する人
- ▼申請方法
 - 印鑑を持参し本人が申請してください。
 - ※身体障害者手帳などを持っている人で、本人が申請できない場合は家族が代理申請することができます。
 - 印鑑と手帳をご持参ください。
 - ▼交付枚数 1人年間70枚 (1枚当たり170円分)
 - ※入浴料が170円を超える場合は、差額は個人負担となります。
 - ▼申請・交付場所 役場福祉課、田浦基幹支所、吉尾・大野・湯浦の各出張所
 - ▼利用期間 3月31日(月)まで
 - *問い合わせ先
福祉課 高齢者福祉係
☎(82)2511(内線152)

県シルバースポーツ交流大会参加者募集

▼競技種目 ラージボール卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ペタンク、ゴルフ、健康マラソン、弓道、剣道、グラウンド・ゴルフ、なぎなた、太極拳、ソフトバレーボール、サッカー、ダンススポーツ

- ▼競技会場 熊本県民総合運動公園 他4会場
- ▼日程 5月13日(火)～20日(火)
- ▼参加資格 県内在住で昭和30年4月1日以前に生まれた人
- ※健康マラソン女子は50歳代の人も参加できます。
- ▼参加費 個人競技は1人700円。団体競技は種目により参加費が異なります。
- ▼募集期間 2月24日(月)～3月24日(月)
- ▼申込方法 役場福祉課または教育委員会においてあるパンフレットでお申し込みください。
- *問い合わせ先
財団法人 熊本さわやか長寿財団 生きがい推進課
☎096(354)3083



若い人の仕事探しをお手伝いします

若北地域振興局1階に「ジョブカフェ・若北プランチ」を設置しています。就職に関する相談など気軽にご利用ください。

- ▼利用対象 おおむね35歳未満の人、大学生・短大生・専門学校生・高校生など。またその保護者、学校の進路指導担当の先生
- ▼利用時間(予約制) 月～金曜日の10時～17時(木曜日は16時まで)
- 祝日、年末年始は休み
- ▼内容 就職に関する相談、職業適性診断、求人情報提供、出前相談、職業講話など
- *予約・問い合わせ先
ジョブカフェ・若北プランチ
☎(82)3123

青年国際交流事業に参加しませんか

内閣府では「東南アジア青年の船」など平成26年度の青年国際交流事業に参加する青年を募集しています。

- ▼応募締切 3月20日(木)必着
- *問い合わせ先
内閣府 青年国際交流担当
☎03(3581)1181
熊本県くらしの安全推進課
☎096(333)2294

田浦子育て支援センター 3月の行事

- 3日(月) ひな祭り集会
- 4日(火) お別れ遠足(水俣エコパーク)
- 6日(木)～ 玄関の壁面づくり 11日(火) 身体測定・誕生会
- 14日(金) 青少年の家へ行こう(ミニ焼き杉のプレート作り)
- 18日(火) お別れパーティー/文集完成
- ※支援センターは未就園児と保護者なら誰でも利用できます。一時保育も行っています。
- ▼センター利用時間 毎週月曜日～金曜日 午前9時30分～正午 午後2時45分～5時15分
- *問い合わせ先 田浦子育て支援センター
☎(87)0034

スポーツ安全保険加入者募集

平成26年度のスポーツ安全保険の加入受付を3月から開始します。

- ▼加入条件 5人以上の団体
- ▼対象 団体での活動中や団体活動への往復中の事故
- ▼内容 傷害保険・賠償責任保険・突然死葬祭用保険
- ▼掛金 中学生以下は800円から、高校生以上は活動内容によって金額が異なりますのでお問い合わせください。
- *問い合わせ先
スポーツ安全協会熊本県支部
☎096(213)9015

平成25年度第2回 薩摩街道歴史ふれあいウォーク

かつては南九州の陸上交通の大動脈だった薩摩街道。豊臣秀吉や西郷隆盛など偉人たちが残した足跡をたどりながら、地域の歴史や魅力を感じて歩きましょう。

- ▼日時 3月9日(日) 受付8時～ 開会式9時～
- ▼コース つなぎ文化センター～エコパーク水俣(12km・所要時間約3時間30分)
- ※秀吉の鳥津討伐の際に相良家家臣が歌を詠んだとされる「歌坂」などを通る比較的歩きやすいコースです
- ▼参加料金 大人 1500円 小学生以下 1000円
- ※弁当、お土産、保険料を含みます
- ▼申込方法 住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を記入し、ハガキかFAXで申し込みください
- ▼申込期限 2月21日(金)
- *申込・問い合わせ先
ディーエムプロジェクト(株)
〒860-0822
熊本市中央区本山町212-1
☎096(223)8890
FAX096(223)8891
(主催者) 熊本県若北地域振興局
☎(82)4445

熊本県環境センター 3月のイベント

【星空観察・里地里山体験教室】

- ▶期日 3月15日(土)～16日(日)
- ▶場所 あしきた青少年の家、愛林館
- ▶募集 40人
- ▶費用 2,490円(高校生以下1,830円)
- ▶申込 2月28日(金)まで
- ◎申し込み方法 住所、氏名、年齢、電話番号を明記してハガキ、FAX、Eメールで申し込んでください。

*申込・問い合わせ先
熊本県環境センター
☎(62)2000
FAX(62)1212
Eメール:center@kumamoto-eco.jp

【春のこども祭り】

- ▶日時 3月21日(金・祝日)午前10時～午後3時
- ▶場所 熊本県環境センター
- ▶内容 万華鏡づくり、竹はし作りなどの体験やエコグッズなどが当たるお楽しみ抽選会など
- ▶事前申込は不要で参加費無料です

芦北警察署

☎(82)3110

振り込み詐欺などの特殊詐欺にご注意を！

県内の被害は減少するも、全国的には増加しています

被害の状況

熊本市(平成25年中)

◎認知件数 75件
(前年比14件減)

◎被害金額
約3億4259万円
(前年比約1億6259万円減)

◎認知件数1万775件
(前年比3176件増)

◎被害金額
約425億5千万円
(前年比約109億1千万円増)

被害に遭わないために

●在宅時でも留守番電話にする
直接犯人に対応しないことで
落ち着いた対応ができます

●電話帳からの削除を検討
電話帳掲載者の中から高齢者
をイメージさせる名前の人に
連絡している傾向があります

●お金を振り込む前に家族や警察に相談しましょう



芦北消防署

☎(82)4731

119番通報は落ち着いてハッキリと！

通報の際は慌ててしまいがちですが、消防署職員から聞かれたことに対して、落ち着いて答えてください。

通報の仕方

●火事の場合

消防署(以下通)：

火事ですか？救急ですか？
通報者(以下通)：火事です。

通：場所はどこですか？

通：○町○番地です。(付近の学校やお店など、目標となる建物や施設などを教えていただけるとわかりやすいです)

通：何(どこ)が燃えていますか？

通：1階台所のコンロから火が出ています。

通：けが人や逃げ遅れた人はいますか？

通：いません。

通：あなたのお名前と電話番号を教えてください。

●救急の場合

通：火事ですか？救急ですか？

通：救急です。

通：場所はどこですか？

通：○町○番地です。(付近の学校やお店など、目標となる建物や施設などを教えていただけるとわかりやすいです)

通：誰がどうしましたか？

通：○歳のおじいさんが風呂場で倒れました。

通：意識はありますか？

通：あります。

通：呼吸はしていますか？

通：しています。

通：かかりつけの病院はどこですか？

通：○病院です。

通：あなたのお名前と電話番号を教えてください。

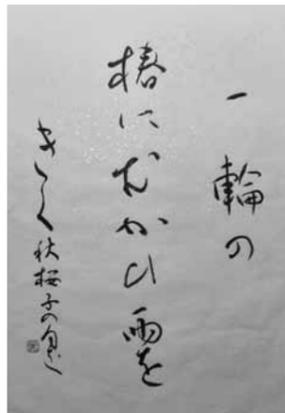


編集後記

▼旧白木跡に氷工場がでることになり、進出企業のアクアピアの湯上社長に話を伺いました。話の中で趣味が短歌ということなので、いきなりではありましたが一首詠んでいただきました。この短歌をひらがなに書いて、5つの句を横に並べると・・・お気付きになったでしょうか。文章を扱う者として尊敬せずにはいられません。▼県の広報コンクールで入賞することができました。このような評価をしてもいいことは、担当者にとつて大きな励みになります。これからも向上心を持って広報紙作りに取り組みたいと思います。(上野)

▼今月号で取材させていたいた、T1グループ九州・沖縄ブロックで優勝された尾崎さんは、漬物作りだけでなく料理もお上手。好きな食べ物を探ると、「何でも好き。全部おいしい」との答えが返ってきました。「食材の旨味を引き出す料理をすれば、何でもおいしいですよ」とのこと。私も尾崎さんを見習って、どんな食材もおいしく料理できる女子を目指します！(かまち)

書道(かな)



【町民講座】
「一輪の椿に」

四宮 美枝子

短歌

【芦北短歌会】

未知の世に巣立つ孫らの新春に集えば暫し華やぐ茶の間
鳥居 静子
初春を寿ぎ咲くか蠟梅は寒さにめげず香をただよわす
加来 道子
里の家柿を吊せばゆらゆらと思ひ出かえる懐かしき顔
農頭 圭子
大型の犬引き寄せて撫でており犬恐怖症わが夢のなか
古本 史子
一世紀喜怒哀楽を重ねしや風に吹かれる様に母逝く
米良 佑子

【田浦荘短歌会】

「早起きは三文の徳」と言うけれど午睡貪るいつときの得
迫本 浩美
宮の前に住むを縁と朝夕を集う楽しみグランドゴルフ
竹本ヨシ子
目の前におやつリンゴがおいであり「そろそろ歩け」の息子の添え書きも
片山ツギエ
せせらぎの音の聞ゆる寺庭で朝々ゆつくりからだ動かす
野浦 悟
年賀状も書けなくなりし右の手を眺めながらに電話している
駒走 チミ

お誕生おめでとう

H26.1.1 ~ 1.31 受付分(敬称略) 受付件数 10件

氏名	誕生日	性別	保護者	区
平野 唯菜	12.28	女	義成	田浦町1
立古 未都紀	1.2	女	覚	花岡東
徳永 珠亜	1.4	女	毅	大野
南 千咲	1.7	女	寛生	田浦町1
濱崎 美登	1.16	男	健	田浦2
倉本 莉愛	1.19	女	裕太郎	田浦2
松尾 凌汰	1.23	男	一浩	湯浦北
岡崎 秀芽	1.23	男	道夫	諏訪
内山 瑛翔	1.24	男	翔太	上町

※本町窓口へ届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。
町外へ届け出た人で掲載を希望する場合は、役場総務課秘書広報係までご連絡ください。

ご冥福をお祈りします

H26.1.1 ~ 1.31 受付分(敬称略) 受付件数 30件

氏名	死亡日	年齢	区
田上 勇三	12.31	92	沖
福浦 ヨシノ	1.1	95	福浦
宮下 登	1.4	82	大川内東
濱田 砂雄	1.7	80	小田浦1
本村 隆	1.8	91	市居原
江口 幸子	1.8	78	井牟田2
本島 信子	1.9	85	平生
須崎 ツミ子	1.10	91	平生
出口 辰平	1.11	91	小田浦5
山本 露子	1.11	89	大川内西
吉住 フクエ	1.12	96	上町
浮波 利明	1.13	94	湯浦南
笠本 フサモ	1.15	91	大川内東
元山 暁	1.20	77	平生
前田 四郎次	1.20	101	小田浦2
赤澤 ミドリ	1.21	78	花岡東
仲田 安喜	1.21	96	白岩
松永 貞記	1.22	89	國見
菅野 實一	1.23	78	田浦3
池田 サチ子	1.24	89	新町
坂口 ヒサ子	1.24	81	丸山
古村 昭藏	1.25	85	芦北
山口 齊	1.29	91	桑原

※本町窓口へ届け出た人で、承諾を得た人を掲載しています。

人口のうごき

(H26.2.1 現在) ()内は前月比

人口	19,106人	(-36)
男	8,959人	(-25)
女	10,147人	(-11)
65歳以上	7,185人	(+29)
世帯数	7,518世帯	(-8)

みなまたあしきた 海老いろ色つゑア 3月2日(日)まで!

うたせ船で捕れた、今が旬の「アジアカエビ」や濃厚な味の「石エビ」などを使って、水俣・芦北地域の飲食店20店舗(うち町内10店舗)がそれぞれ趣向を凝らした料理を提供します。



道の駅たのうら
たばくまん
石えびのかき揚げ丼
(チリマヨソース味)
650円



道の駅たのうら
タコヤキでんでん
揚げタコヤキ
石えび入りチリソース味
550円



味乃なじみ
足赤海老グラタン
980円



でこぼん
焼ちゃんぽん
350円



ぎゅーぎゅー亭
足赤えびフライ定食
1,080円



さるかに合掌亭
足赤南蛮
800円



マリンスポットM
**足あか海老
コロッケパン**
450円



ビストロ パザパ
**あしあか海老とたっぷり
野菜のリゾット**
1,050円



コラッジオ
**クイズ!
覆面エビドリア**
980円



道の駅大野温泉
大野温泉センター
石エビ丼
700円

**最大1万円分の食事券が当たる
スタンプラリーも実施中!**

*問い合わせ先
水俣芦北地域観光推進協議会
(熊本県芦北地域振興局内)
☎ (82) 4445

芦北町立星野富弘美術館だより

◇平成25年度

「星野富弘の詩画と詩画公募入賞作品展」

詩画公募展の作品を1月末まで募集し、1954点の応募がありました。

小学生から大人まで各部門の入賞作品を星野作品とともに展示しています。日常の小さな感動に言葉を添えた素晴らしい作品ばかりです。ぜひお越しください。

○期間 5月11日(日)まで

○休館日 第2・4月曜日(祝日除く)

○開館時間 午前9時〜午後5時



▶「傷(れんぎょ)」 1976年

*問い合わせ先

星野富弘美術館

☎ (86) 1600

(再生紙使用)

〒869-5498 熊本県葦北郡芦北町大字芦北2015

☎ 0966-82-2511 / FAX 0966-82-2893

http://www.ashikita-tkumamoto-sgn.jp